

令和2年度静岡県地球温暖化防止活動知事褒賞の受賞者について

■応募総数：16件

○温室効果ガス排出削減対策部門	大企業等の部	3件
	中小企業等の部	5件
○地球温暖化防止普及・啓発部門	学校等の部	4件
	個人・団体の部	4件

■審査：県民、事業者、関係団体、地球温暖化防止活動推進センター、行政機関等で構成する静岡県地球温暖化防止県民会議の広報普及部会において審査・選考。

■選考結果

部門	被表彰者	標題	事例概要	評価のポイント
温室効果ガス排出削減対策部門	大企業等の部 株式会社リコー 沼津事業所	生産部門のCO ₂ 削減による地球環境負荷の低減	2030年、2050年の目標からバックキャスト方式による『環境行動計画』を策定し、削減目標達成に向けて、溶剤排ガス吸着式処理装置、高効率排水濃縮装置を導入し、エネルギー使用量の抑制及びCO ₂ 排出量の削減に取り組んでいる。	目標に向けた計画的な実施及び削減効果の高い点
	中小企業等の部 株式会社エクノスタナベ	ISO14001の運用による会社一丸の省エネ取組	社名エクノス(エコロジー + テクノロジー)の理念に基づき、全社員が一丸となって、燃費調査や社内報への掲載、エコカーへの切替え、社屋上屋根への散水装置設置等の取組を長期間にわたり継続。また、地域における環境教育も積極的に進めている。	長期間にわたる継続的な取組みと地域への貢献
地球温暖化防止普及・啓発部門	学校等の部 学校法人誠心学園 浜松開誠館 中学校・高等学校	SDGs および気候危機についての学習	2019年に400人の生徒が声を上げた気候マーチを2020年には全校生徒に拡大してオンライン発信。環境大臣とのオンライン会議、各国参加の閣僚級会議へのビデオメッセージでの発信など、生徒が主体的に行動を起こし、SNS等を通じて学校を挙げた情報発信を展開している。	学校挙げた、生徒主体のグローバル規模での情報発信
	個人・団体の部 北上えこくらぶ	地球温暖化防止に関する市民への普及啓発活動の実践と情報収集	5つの部会に分かれ、子どもや自治会等に対して、温暖化防止の普及啓発を展開。地域の花壇の管理、節電・ごみ減量の啓発など、幅広い年齢層のメンバーが、各得意分野の切り口から、身近な実践方法に着目した活動に取り組んでいる。	地域への温暖化防止の普及啓発に貢献

■表彰式：「省エネ対策の支援制度等説明会」における表彰式典にて実施
(令和3年2月5日(金)13時30分から 静岡県庁西館4階第一会議室)